

展望期待のハイキングコース 都留アルプス

実施日 2023年12月3日(日)

天候 晴れ

リーダー 渋谷 京子

参加者 若村貴世子、若村勝昭、服部美千代、石附智江、渋谷京子、小名秀鋭、瀧澤きよの、宮崎敏男、佐藤聡美 計9名

費用 JR・富士急 2217円(高尾起算)

タイム 都留市駅(9:40)谷村発電所～展望台(10:00~10:10)蟻山(10:35~45)白木山(11:12~11:50)長安寺(12:00)ピーヤ鍛冶屋坂(12:20~12:30)天神山(13:00)東屋(13:10~13:20)分岐(13:30)都留文科大学前駅(14:10)

都留市駅に降り立つと冬の到来を感じるように気温は氷点下に近い。

日差しを浴びてこぶし会のメンバー9名は都留アルプスの標識に従い歩き始めた。

今日はトレイルハイキングのイベントが有り参加者は8時～9時に出発！

我々はその後なので巻き込まれずラッキー。谷村発電所脇の急さかの洗礼を受ける。



景であった。

草むらには霜が付き吐く息も白く、展望台から眺める富士山は絶

暫く登って行くと烽火台跡の蟻山に着くが直進かピンクリボンの右に下りるか迷う。

取りあえず真っ直ぐ進むと立ち止まるような場所になり、横の落ち葉に埋もれた方も滑るので間違いに気が付き数分引き返した。

蟻山に戻り金網で囲まれたリボンの方に下ってしっかりした道



になりホッとしました。間違い易いので要注意！

尾根道の両側は葉を落とした木々が連なり住宅街が垣間見える。



又開けた所からは三つ峠、高川山の山容が眼に止まる。

日だまりの平地を見つけ少し早いお昼ご飯とした。差し入れの漬け物やみかんを頂き有難うございます。

お喋りしたり大笑いしたり至福の時はあっと云う間。まだコースの半分も来ていないので腰を上げて出発する。

白木山～パノラマ



展望台～長安寺と歩を進めピーヤと呼ばれる鍛冶屋坂は隧道が有り、橋の下で手を叩くと「鳴き龍」が聞けるそうだ。

主稜線に戻り最後の天神山を目指す。左側を見るとすぐそこに



住宅街が見えて下りそうになるが道標は登りの方向を示している。延々と坂を行くと真っ赤なモミジがお出迎え～これはご

褒美！集合写真のベストショットが撮れました。

天神山を過ぎ「学校林」と書かれた笹の林を抜けると立派な東屋が有り、休憩するっきゃないでしょう（笑）おやつをテーブルに広げエネルギー補充後終盤に備えた。

「友愛の森」の展望台に差し掛かり鹿よけの若木が斜面に広がり鉄塔が数本見える。

そう言えば3本の鉄塔を潜って都留アルプスを縦走して来たのを実感した。

山々がはっきり見渡せ暫く眺め眼に焼き付けた。ここからは都留文科大学



駅を目指しぐんぐん下って行く。道は歩き易く気持ち良いトレイルであつと言う間に舗道に到着。

大学の銀杏並木は殆ど葉を落としていて、やはり冬の足音は間近に来ている。

初めて来たが駅界限は整備され大学も含めおしゃれ感を醸し出している。

晩秋と初冬の狭間、凜とした空気の中、都留文科大学駅でゴールとなった。

参加された皆さん！都留アルプスは落ち葉も多く滑ったり又アップダウンも結構ありましたね。賑やかに歩いていたのでクマに遭わずに済みました。

久し振りの「たかみ」で反省会！ビールとおつまみで乾杯。お疲れ様！！有り難うございました。

お世話になりました。是非また一緒に～！

（記&写真・渋谷 京子）

